

平成28年度 変更等があった事業内容について

障害福祉課

障害福祉施策に関する事業は、施設や在宅でのサービスを行う障害福祉サービスを始め、医療費助成や重度障害者手当など多岐に渡っています。

障害福祉施策に関する事業に係る予算は毎年増加を続け、平成28年度は、約10億3千万円、横須賀市の歳出予算全体の約7.1%となっています。

今後も、横須賀市は、市民の皆様から託された財源を有効活用し、障害者施策の充実に努めてまいります。

1. 社会福祉総務費関係

①社会福祉施設助成事業 198,033千円 (-5,552千円)

民間の社会福祉法人の健全な運営を促進し、サービス水準の維持、向上を図り、施設の運営費や職員の雇用費の助成を行います。

2. 障害者福祉費関係

①自立支援給付費 6,614,312千円 (+574,603千円)

障害児者に対するホームヘルプサービス、入所・通所等のサービス、サービス利用のための計画相談支援、グループホーム等入所者への扶助、補装具の給付扶助、グループホームへのプリンクラー設置の補助などを行います。

②地域生活支援事業 799,796千円 (+46,794千円)

障害児者の外出時に付き添いをする移動支援や重度身体障害者に対する日常生活用具の給付、手話通訳者及び要約筆記者の養成や派遣などを行います。

また、平成28年1月1日に施行した「共生社会実現のための障害者の情報取得及びコミュニケーションに関する条例」に基づいて、市が主催する講演会などでの情報保障や、市民向けの啓発事業などを行うほか、情報・コミュニケーション支援に関する施策の進行管理や検討を行う協議会を設置します。

③障害者グループホーム助成事業 48,815千円 (+685千円)

障害者が社会的に自立し、地域での生活が可能となるよう、グループホームの整備費、家賃等の助成を行います。

④福祉手当等給付事業費 645,835千円 (-6,761千円)

重度身体障害者等に、国又は市から手当を給付します。

⑤重度障害者医療扶助事業 1,143,624千円 (-4,176千円)

重度障害者に対し医療費の自己負担分を助成します。

⑥在宅障害者支援事業 35,542千円 (-3,721千円)

在宅の重度障害者等の保健衛生を保つための費用等を助成します。

平成28年度から、介護保険の第2号被保険者で要介護3以上の人を、紙おむつ支給扶助の対象に加えます。

⑦障害者地域作業所助成事業 290,290千円 (-20,082千円)

就労することが困難な障害者に作業、生活訓練を行う作業所等に対し、運営費等の助成を行います。

平成28年度から、身体障害者を対象としている地域作業所等が障害福祉サービス事業所に移行した場合で、移行後の報酬額が移行前を下回ってしまった場合に、その差額を助成します。

⑧障害者雇用促進事業 145,879千円 (+6,390千円)

障害者雇用奨励金の給付、よこすか就労援助センターへの補助、特例子会社の誘致、障害者の雇用促進と職場定着の支援等を行います。

平成28年度から、職場定着サポーターとして登録した市民ボランティアと就労援助センターが連携して行う職場定着支援に対する助成制度を新たに始めます。